

暫くご無沙汰しておりました。令和版 第1号をお届けします。
これからも、会員の皆様へ ジャンルを問わず色々な事を発信・お目通しいただければと思います。

寒さもやわらぎ、ようやく木々や草花も芽ずき春めいてきた今日ですね。
年月は早いもので、元号が平成から令和に代わってから5年目になりました。
この数年間の間に色々な出来事が起きています。今世紀を脅かしている出来事は、令和2年1月20日に横浜港を出港したクルーズ船ダイヤモンドプリンセス号<船員・各国からの乗客併せて/3711人>内、感染死亡者<14人>から始まったコロナウィルス。発生源と疑われる国は中国（武漢）ではないかと？
当時我が国の感染者は都道府県別で見ると秋田県は下位の方でしたが、徐々に感染者が増え今現在約20万人程に迄なっています。ワクチン接種もかなり進んでいるというものの油断はできませんね。【筆者も5回目ワクチンとインフルエンザを接種済でしたが、感染をしてしまいました。っが、ほとんど症状もなく通常に戻りました。濃厚接触者となる家族も感染影響もなく無事にすみました。】
感染対策はしているというものの、今や何処でどうなるのか分かりませんので、皆さんも充分お気を付けてお過ごし下さい。
話題は変わりますが、毎日メディアで報道されるのはロシアによるウクライナ侵攻で多くの犠牲者がでています。いつになったら終息にむかうのでしょうか？
ロシア軍事侵攻によって経済状況にも多方面に悪影響を及ぼしています。
物価高と油類・電気料金も高騰し生活面に多大な支障をきたしています。
人口減少と少子高齢化（小・中・高統廃合等）、社会では犯罪内容も巧妙になりこの世の中どうしたものでしょうかね？
私達一人ひとりの手で、明るい未来を築いて行かなければと思う今日この頃です。



総トン数/115,875トン 全長/290m 全幅/37.5m
横浜入港時 <乗船者 計 56ヶ国 3,711人>
内訳（乗客 2,666人 乗組員 1,045人）



《 葬祭業者の起源 》

私共の葬儀を業とする者の出現は江戸時代に遡ります。江戸時代の後期には、座棺（桶）を製作する、桶屋・早桶屋と呼ばれた業者の存在が見られます。都市には葬具貸出業者もあったようです。しかし、葬祭業者の本格的な出現は明治時代に入ってからで、葬列の人夫の手配業、葬具の製作、貸出業という形で始まります。もちろん全国にはこれだけでなく、さまざまな葬儀関連の仕事から葬祭業者が出現しています。
① 棺、葬具製作から転じたもの（棺屋・ガンヤ・桶屋などと呼ばれました）
② 造花製作から転じたもの（花屋などと呼ばれました）
③ 葬列の手配から転じたもの（籠屋・ソウレンヤなどと呼ばれました）
④ 食料品業から転じたもの（葬儀の食料品の調達から葬具の貸出も行うようになったもので、八百屋・乾物屋などから転じた）
・・・ 私の場合は、爺さんからの職業上で、①に該当すると思います。・・・
上記起源の様な葬祭業者が全国に、「全日本葬祭業協同組合連合会（略称・全葬連）」57の協同組合があり、1263社が属しています。

私の場合は、秋田県葬祭業協同組合（略称・トワニー秋田）に属します。・・・
その他、多方面分野からの出現等があります。

追記

昨年の、10/18日全葬連第66会全国<秋田>大会が当組合主管で、秋田キャッスルホテル（全国から約300名余り）の出席者で開催をしました。当日は、来賓に皇族の三笠宮彬子女王殿下をお迎えし、また、記念講演は秋田出身のタレント壇密さんと、大会は厳粛と盛会で終えることが出来ました。私にとって心地よい疲労感の1日でした。・・・
後日、テレビのニュースで大会模様の一部が報道されました

スライドショーモニター遺影始めました

故人様関係の写真を

5枚（最高10枚迄）を編集構成をしてほのかペイサイドホールの、受付ロビー横にある、テレビ画面にスライドショーが出来るようになりました。

（曲入り・ナレーションテロップ）有料ではありますがメモリアルとして残すことが出来ます。
※御要望の際は、
写真を数枚お持ち頂ければ、お作り致します。



愛しき人 大切だった人への想いは忘れずに、心の中で念じましょう！

サンプル画像です

編集後記

愛犬（名前/パディ・黒ラブ）も今年の2/8で、12才になりました。大型犬は人年齢とすれば、89才のお爺ちゃんワンコです。後ろ脚も弱り気味と、顔回りの毛色も白くなってきましたが、まだまだ食欲旺盛と元気です。一見小熊にも見えます。いつも私の車の助手席に乗って出退社しています。お店へ来られるお客様に吠えたりしますが、歓迎のあいさつです。パディなりに、いらっしゃいませと言ってるんだと思いますので、よろしくどうぞ！



ほのか通信への、ご意見ご感想をお聞かせください！・・・上記のところまで。